

道路空間を活用したカーシェアリング社会実験について

○ 概要

中部地方整備局では、中津川市においてカーシェアリング導入による観光二次交通への有効性や、道路空間の利活用に関する検証を目的とした社会実験を実施します。

○ 背景（目的・必要性）

- ・全国的にタクシー・バス等公共交通が不足しているなかで、観光地における二次交通の提供により、駅前の滞留抑制や、周遊観光等を促進するため。
- ・道路の社会実験として現在行っている都市部のカーシェア（路肩活用）において、地方部を含め、展開を推進するため。

○ 実施期間

令和6年7月～11月（予定）

○ 実施箇所（配備台数）

- ・中津川駅前ロータリー（1台）
- ・ひと・まちテラス（1台）

○ 実施体制

国土交通省、警察、道路管理者、自治体、関係団体、実験参加者（公募によりタイムズモビリティ(株)を選定）による協議会を設置し、実験、分析・検証を行います。